

卒業に必要な履修科目と単位数

スポーツ科学部では卒業単位を124単位以上とし、各年次ごとの履修上限を44単位とすることで4年間無理なく、積み上げ式による最適な学修効果を発揮できるようセメスターによる科目配置をしています。

1 リベラルアーツ科目

科目区分		配当年次	1年次	2年次	卒業に必要な単位数
探究科目			(哲学・思想分野) 人文科学探究1② 人文科学探究2② (文学・言語分野) 人文科学探究3② 人文科学探究4② (歴史・文化分野) 人文科学探究5② 人文科学探究6② (広域分野) 人文科学探究7② 人文科学探究8② 人文科学探究9② (社会・空間分野) 社会科学探究1② 社会科学探究2② (法律・政治分野) 社会科学探究3② 社会科学探究4② (経済・経営分野) 社会科学探究5② 社会科学探究6② (広域分野) 社会科学探究7② 社会科学探究8② 社会科学探究9② (生命・地球分野) 自然科学探究1② 自然科学探究2② (環境・共生分野) 自然科学探究3② 自然科学探究4② (数理・情報・技術分野) 自然科学探究5② 自然科学探究6② (広域分野) 自然科学探究7② 自然科学探究8② 自然科学探究9②	(心理・行動分野) 学際探究1②学際探究2② (スポーツ・生活分野) 学際探究3②学際探究4② (関係分野) 学際探究5②学際探究6②	16 単位

科目区分		配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	卒業に必要な単位数	
リテラシー科目			◎キャリアデザイン②				2単位	計 5単位
			◎コンピュータ・情報リテラシー①				1単位	
			◎自主創造の基礎② 日本を考える②※1 データサイエンスの世界②※1				2単位	

科目区分		配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	卒業に必要な単位数	
コミュニケーション科目	スポーツ科目		◎スポーツ実技1① スポーツ実技2①				1 単位	計 5単位
	外国語科目		○英語I① ○英語II①	○英語III① ○英語IV①			4 単位	
	外国語科目 (留学生のみ)		○日本語I① ○日本語II①	○日本語III① ○日本語IV①				
	拡張外国語科目		中国語I① 中国語II① 韓国語I① 韓国語II① 英語演習1① 英語演習2① 英語演習3① 英語演習4①	中国語III① 中国語IV① 韓国語III① 韓国語IV①				

2 専門科目

科目区分		配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	卒業に必要な単位数	
基礎科目			◎競技スポーツ原論② ◎トレーニング学原論② ◎スポーツ運動学原論② 解剖・生理学の基礎② スポーツ社会学の基礎② スポーツマネジメントの基礎②	◎コーチング学原論② スポーツ生理学の基礎② スポーツ医学の基礎② スポーツ栄養学の基礎② スポーツ心理学の基礎② バイオメカニクスの基礎② 機能解剖学の基礎② コーチングのための健康管理の基礎②			必修4科目 8単位を含む 16単位	計 84単位
共通科目			◎競技スポーツ習得実習Ⅰ① ◎競技スポーツ習得実習Ⅱ① スポーツ観察演習Ⅰ② スポーツ観察演習Ⅱ② スポーツ文化論② アスレティックトレーニング論② 近代スポーツ史② スポーツインテグリティ論② 海外実地研修② 野外実習②	◎コーチング学研究法演習② 競技スポーツ方法演習Ⅰ② 競技スポーツ方法演習Ⅱ② 試合論② アダプテッド・スポーツ② メンタルマネジメント② トレーニング計画論② スポーツキャリアデザイン② スポーツとメディア② スポーツ組織論② スポーツデータサイエンス② オリンピック・パラリンピック論② アンチドーピング論② トレーニングキャンプマネジメント実習Ⅰ① トレーニングキャンプマネジメント実習Ⅱ①	競技スポーツ方法演習Ⅲ② 競技スポーツ方法演習Ⅳ② アダプテッド・スポーツ演習② スポーツ運動学演習② コーチング学演習② メンタルマネジメント演習② トレーニング計画論演習②	必修3科目 4単位を含む 16単位		
アスリートコース			(a 群) ○競技スポーツ実習Ⅰ① ○競技スポーツ実習Ⅱ① ○競技スポーツ習得実習Ⅲ① ○競技スポーツ習得実習Ⅳ①			a群から 2科目2単位, b群から 1科目2単位, c群から 1科目2単位, d 群から 1科目2単位, e 群から 1科目2単位, を含む14単位		
			(b 群) ○技術トレーニング論② ○体力トレーニング論② ○戦術トレーニング論②	(d 群) ○技術トレーニング論演習② ○体力トレーニング論演習② ○戦術トレーニング論演習②				
			(c 群) ○測定競技論② ○判定競技論② ○評定競技論②	(e 群) ○測定競技論演習② ○判定競技論演習② ○評定競技論演習②				
スポーツサポート コース			(a 群) ○スポーツトレーニング実習Ⅰ① ○スポーツトレーニング実習Ⅱ① ○スポーツ測定評価② ○アスレティックリハビリテーション② ○タレントの発掘と育成② ○コーチング基礎演習Ⅰ② ○コーチング基礎演習Ⅱ② ○コンディショニング論② ○リコンディショニング論1② ○リコンディショニング論2②	(b 群) ○スポーツトレーニング実習Ⅲ① ○スポーツトレーニング実習Ⅳ① ○コーチングのための栄養学② ○スポーツマッサージ演習② ○スポーツ測定評価演習② ○アスレティックリハビリテーション演習② ○スポーツ生理学演習② ○スポーツ医学演習② ○スポーツ栄養学演習② ○バイオメカニクス演習② ○コーチング実践演習Ⅰ② ○コーチング実践演習Ⅱ② ○コンディショニング論演習② ○リコンディショニング論演習② ○救急処置法演習② ○スポーツ生化学②		a群から 3科目6単位, b群から 3科目6単位, を含む14単位		
スポーツマネジメント・ 文化コース			(a 群) ○スポーツ産業論② ○スポーツマーケティング論② ○スポーツ制度・行政② ○スポーツビジネス論1 (プロスポーツビジネス) ② ○スポーツビジネス論2 (プロスポーツ 経営戦略) ② (b 群) ○スポーツ文化特殊講義1【武道論】② ○スポーツ文化特殊講義2【文学論】② ○スポーツ文化特殊講義3【文化人類学】② ○スポーツ文化特殊講義4【政治論】② ○スポーツ文化特殊講義5【言語文化論】②	(c 群) ○スポーツマネジメント論演習② ○スポーツビジネス論演習② ○スポーツマーケティング論演習② ○スポーツ社会学演習② ○スポーツ文化特殊講義演習1【武道論】② ○スポーツ文化特殊講義演習2【文学論】② ○スポーツ文化特殊講義演習3【文化人類学】② ○スポーツ文化特殊講義演習4【政治論】② ○スポーツ文化特殊講義演習5【言語文化論】②		a群から 2科目4単位, b群から 2科目4単位, c群から 2科目4単位, を含む14単位		
ゼミナール・卒業論文					◎ゼミナールⅠ② ◎ゼミナールⅡ②	○ゼミナールⅢ② ○ゼミナールⅣ② ○卒業論文⑧	※3年次、ゼミナール必修 ※4年次ゼミナール、卒業論文のいずれかを選択必修	8単位 又は 12単位 (※2)
拡張科目 (PBL)			スポーツ実践演習A②	スポーツ実践演習B② アスレティックトレーナー総合演習Ⅰ (見学実習) ② アスレティックトレーナー総合演習Ⅱ (現場実習) ②	スポーツ・インターンシップ② スポーツプロデュース演習A② スポーツプロデュース演習B② アスレティックトレーナー総合演習Ⅲ (現場実習) ④			
「総合教育科目」, 「専門科目」, 「相互履修科目」からの自由な選択科目							14単位	

【※1】「日本を考える」「データサイエンスの世界」は大学本部による全学共通教育科目として集中授業にて開講予定。
【※2】「ゼミナールⅢ・Ⅳ」選択者は8単位, 「卒業論文」選択者は12単位。
○の中の数字は単位数 ◎は必修科目 ○は選択必修科目 無印は選択科目

能力開発と授業科目（スポーツ科学部）

卒業の認定に関する方針（DP）			教育課程の編成及び実施に関する方針（CP）		
<p>スポーツ科学部（学士（スポーツ科学）は、スポーツ立国を目指す我が国の競技スポーツの発展に貢献するべく、日本大学教育憲章に基づき、「日本大学の目的及び使命」を理解し、「自主創造」を構成する「自ら学ぶ」・「自ら考える」及び「自ら道をひらく」能力に基づく本学部における能力を修得したものに、「学士（スポーツ科学）」の学位を授与する。</p>			<p>日本大学スポーツ科学部（学士（スポーツ科学））では、日本大学教育憲章（以下、「憲章」という）を基に、専門分野を加味した卒業認定に関する方針に沿って学問分野別の教育課程を編成し実施する。</p> <p>競技スポーツにおける専門的な知識を持つ技術の熟達者としての能力と、諸問題を認識するとともに課題を概念化し解決していく反省的实践家としての実践力として「憲章」に基づく卒業の認定に関する方針として示された8つの能力（コンピテンシー）を養成するために、リテラシー教育、コミュニケーション教育、探究教育、専門教育等の授業科目を各能力に即して体系化するとともに、講義・演習・実験・実習等の授業形態を組み入れた多様な学修方法による教育課程を編成し実施する。また、学修成果の評価は、専門的な知識・技能及び態度を修得する授業科目に関しては、授業形態や授業手法に即した多元的な評価方法により、各授業科目のシラバスに明示される学習到達目標の達成度について判定し、「憲章」に示される日本大学マインド及び自主創造の8つの能力（汎用的能力）への達成度に関しては、卒業の達成を測るための授業科目（ゼミナール、卒業論文等）の修得状況や到達度と学生自身による振り返り等をもとに段階的かつ総合的に判定する。</p>		
日本大学教育憲章	要素		獲得要素		
	能力（コンピテンス）	能力要素（コンピテンシー）	授業科目		
自らの存在意義を伝える力	1 豊かな知識・教養に基づく高い倫理観	<p>〔DP1-D〕 市民的素養・市民的教養</p> <p>市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。</p>	<p>〔CP1-D1〕 市民的素養と参加</p> <p>コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。</p>	<p>データサイエンスの世界</p> <p>英語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>中国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>韓国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>スポーツ実技Ⅰ～2</p> <p>人文科学探究Ⅰ～9</p> <p>社会科学探究Ⅰ～9</p> <p>自然科学探究Ⅰ～9</p>	<p>学際探究Ⅰ～6</p> <p>海外実地研修</p> <p>野外実習</p> <p>オリンピック・パラリンピック論</p> <p>オリンピック文化特殊講義Ⅰ～5</p> <p>スポーツ文化特殊講義演習Ⅰ～5</p> <p>スポーツ文化特殊講義演習Ⅰ～5</p> <p>スポーツプロデュース演習A・B</p>
		<p>〔DP1-E〕 学識・専門技能</p> <p>専門分野にかかわる理論知と実践知を獲得し利用することができる。</p>	<p>〔CP1-E1〕 学識・専門技能</p> <p>専門分野にかかわる理論知と実践知を獲得し利用することができる。</p>	<p>スポーツ観察演習Ⅰ</p> <p>スポーツ観察演習Ⅱ</p> <p>スポーツ文化論</p> <p>アスレティックトレーニング論</p> <p>近代スポーツ史</p> <p>スポーツインテグリティ論〔スポーツの法と倫理〕</p> <p>海外実地研修</p> <p>野外実習</p> <p>試合論</p> <p>アダプテッド・スポーツメンタルマネジメント</p> <p>トレーニング計画論</p> <p>スポーツとメディア</p> <p>スポーツ組織論</p> <p>スポーツデータサイエンス</p> <p>アンチドーピング論</p> <p>スポーツ運動学演習</p> <p>トレーニング計画論演習</p> <p>技術トレーニング論</p> <p>体力トレーニング論</p> <p>戦術トレーニング論</p> <p>測定競技論</p> <p>判定競技論</p>	<p>スポーツ生化学</p> <p>スポーツ産業論</p> <p>スポーツマーケティング論</p> <p>スポーツ制度・行政</p> <p>スポーツビジネス論1（プロスポーツビジネス）</p> <p>スポーツビジネス論2（プロスポーツ経営戦略）</p> <p>スポーツ文化特殊講義Ⅰ～5</p> <p>スポーツマネジメント論演習</p> <p>スポーツビジネス論演習</p> <p>スポーツマーケティング論演習</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅰ（見学実習）</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅱ（現場実習）</p> <p>スポーツプロデュース演習A・B</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅱ（現場実習）</p>
	2 世界の現状を理解し、説明する力	<p>〔DP2-A〕 日本の精神文化を理解し多様な価値を受容する姿勢</p> <p>地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。</p> <p>〔DP2-B〕 自己の特性を理解し社会に貢献しようとする姿勢</p> <p>自己の存在意義を知り、自らを高め続けようと努力することができる。</p>	<p>〔CP2-A1〕 グローバル感覚</p> <p>地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識することができる。</p> <p>〔CP2-A2〕 異文化適応</p> <p>異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。</p> <p>〔CP2-B1〕 自己啓発</p> <p>自己の存在意義を知り、自らを高め続ける努力を継続することができる。</p>	<p>自主創造の基礎</p> <p>日本を考える</p> <p>データサイエンスの世界</p> <p>英語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>中国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>韓国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>人文科学探究Ⅰ・2・7～9</p> <p>社会科学探究Ⅰ～4・7～9</p> <p>競技スポーツ習得実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>スポーツインテグリティ論</p>	<p>海外実地研修</p> <p>競技スポーツ方法演習Ⅰ～Ⅳ</p> <p>オリンピック・パラリンピック論</p> <p>トレーニングキャンプマネジメント実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>競技スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>競技スポーツ習得実習Ⅲ・Ⅳ</p> <p>スポーツトレーニング実習Ⅰ～Ⅳ</p> <p>スポーツ文化特殊講義Ⅰ～5</p> <p>スポーツ文化特殊講義演習Ⅰ～5</p> <p>スポーツ・インターンシップ</p>
論理的・批判的思考力	3 論理的・批判的思考力	<p>〔DP3-G〕 状況把握力・判断力</p> <p>自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。</p> <p>〔DP3-H〕 論理的思考力・批判的思考力</p> <p>理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。</p>	<p>〔CP3-G1〕 状況把握</p> <p>自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。</p> <p>〔CP3-H1〕 論理的思考</p> <p>理路整然とした思考によって、問題・課題を合理的に解決することができる。</p> <p>〔CP3-H2〕 批判的思考</p> <p>論理的で偏りのない思考、そのように自らの推論を内省する態度をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。</p>	<p>日本を考える</p> <p>データサイエンスの世界</p> <p>学際探究Ⅰ・3</p> <p>スポーツ観察演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>海外実地研修</p> <p>野外実習</p> <p>アンチドーピング論</p> <p>スポーツ運動学演習</p> <p>コーチング学原論</p> <p>技術トレーニング論演習</p>	<p>体力トレーニング論演習</p> <p>戦術トレーニング論演習</p> <p>測定競技論演習</p> <p>判定競技論演習</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>コナディショニング論演習</p> <p>リコナディショニング論演習</p> <p>救急処置法演習</p> <p>スポーツ医学演習</p> <p>スポーツ社会学演習</p> <p>ゼミナールⅠ～Ⅳ</p> <p>卒業論文</p> <p>スポーツ実践演習A・B</p>
		<p>〔DP4-F〕 探究力・課題解決力</p> <p>問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。</p>	<p>〔CP4-F1〕 探究と論拠</p> <p>問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うことができる。</p> <p>〔CP4-F2〕 課題解決</p> <p>オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。</p>	<p>自主創造の基礎</p> <p>データサイエンスの世界</p> <p>データサイエンス</p> <p>学際探究Ⅰ・3</p> <p>競技スポーツ習得実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>コナディショニング論演習</p> <p>スポーツ観察演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>野外実習</p> <p>競技スポーツ方法演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>試合論</p> <p>アダプテッド・スポーツメンタルマネジメント</p> <p>トレーニング計画論</p> <p>スポーツ運動学原論</p> <p>スポーツ組織論</p> <p>スポーツデータサイエンス</p> <p>トレーニングキャンプマネジメント実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>競技スポーツ方法演習Ⅲ・Ⅳ</p> <p>アダプテッド・スポーツ演習</p> <p>メンタルマネジメント演習</p> <p>トレーニング計画論演習</p> <p>競技スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>競技スポーツ習得実習Ⅲ・Ⅳ</p>	<p>技術トレーニング論</p> <p>体力トレーニング論</p> <p>戦術トレーニング論</p> <p>測定競技論演習</p> <p>判定競技論演習</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>コナディショニング論</p> <p>リコナディショニング論</p> <p>リコナディショニング論1・2</p> <p>リコナディショニング論実習Ⅲ・Ⅳ</p> <p>スポーツトレーニング実習Ⅳ</p> <p>コーチングのための栄養学</p> <p>スポーツマッサージ演習</p> <p>スポーツ測定評価演習</p> <p>アスレティックリハビリテーション演習</p>
	4 問題発見・解決力	<p>〔DP4-I〕 理解力・分析力</p> <p>文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。</p>	<p>〔CP4-I1〕 理解・分析と読解</p> <p>文章表現における意味と含意を抽出し、分析及び理解することができる。</p> <p>〔CP4-I2〕 量的分析</p> <p>数値データを適切に扱い、様々な文脈で量的問題を推論し、課題の解決につなげることができる。</p> <p>〔CP4-I3〕 情報分析</p> <p>情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行うことができる。</p>	<p>コンピュータ・情報リテラシー</p> <p>データサイエンスの世界</p> <p>英語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>中国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>英語演習Ⅰ～4</p> <p>人文科学探究Ⅰ～9</p> <p>社会科学探究Ⅰ～4・7～9</p> <p>自然科学探究Ⅰ～9</p> <p>学際探究Ⅰ～6</p> <p>競技スポーツ原論</p> <p>トレーニング学原論</p> <p>スポーツ運動学原論</p> <p>コーチング学原論</p> <p>解剖・生理学の基礎</p> <p>スポーツ社会学の基礎</p> <p>スポーツマネジメントの基礎</p> <p>スポーツ医学の基礎</p> <p>スポーツ栄養学の基礎</p> <p>スポーツ心理学の基礎</p> <p>バイオメカニクス</p> <p>機能解剖学の基礎</p> <p>コーチングのための健康管理の基礎</p> <p>競技スポーツ習得実習Ⅰ・Ⅱ</p>	<p>コナディショニング論演習</p> <p>スポーツ文化論</p> <p>アスレティックトレーニング論</p> <p>近代スポーツ史</p> <p>スポーツインテグリティ論</p> <p>海外実地研修</p> <p>競技スポーツ方法演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>スポーツ産業論</p> <p>メンタルマネジメント</p> <p>トレーニング計画論</p> <p>スポーツデータサイエンス</p> <p>トレーニングキャンプマネジメント実習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>競技スポーツ方法演習Ⅲ・Ⅳ</p> <p>アダプテッド・スポーツ</p> <p>競技スポーツ実習Ⅲ・Ⅳ</p> <p>コーチング学演習</p> <p>メンタルマネジメント演習</p> <p>スポーツマーケティング論演習</p> <p>スポーツ栄養学演習</p> <p>バイオメカニクス演習</p> <p>競技スポーツ習得実習Ⅲ・Ⅳ</p> <p>技術トレーニング論</p> <p>体力トレーニング論</p> <p>戦術トレーニング論</p> <p>測定競技論</p> <p>判定競技論</p>
自ら道をひらく力	5 挑戦力	<p>〔DP5-J〕 創造的挑戦力・達成力</p> <p>コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。</p>	<p>〔CP5-J1〕 継続的学修基盤</p> <p>コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとすることができる。</p> <p>〔CP5-J2〕 創造的思考</p> <p>既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、一定のリスクをとりながら、結果に結び付けることができる。</p>	<p>キャリアデザイン</p> <p>コーチング学研究法演習</p> <p>野外実習</p> <p>スポーツキャリアデザイン</p> <p>アダプテッド・スポーツ演習</p> <p>コーチング学演習</p> <p>メンタルマネジメント演習</p> <p>トレーニング計画論演習</p>	<p>タレントの発掘と育成</p> <p>コーチング基礎演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>スポーツ測定評価演習</p> <p>バイオメカニクス演習</p> <p>コーチング実践演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>スポーツマネジメント論演習</p> <p>スポーツビジネス論演習</p> <p>スポーツマーケティング論演習</p>
	6 コミュニケーション力	<p>〔DP6-K〕 表現力・対話力</p> <p>文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。</p>	<p>〔CP6-K1〕 ライティング・コミュニケーション</p> <p>文章によって自らの考えを表現し、読者に過不足なく伝達することができる。</p> <p>〔CP6-K2〕 オール・コミュニケーション</p> <p>自らの考え、信念を、聞き手に口頭で的確に伝達することができる。</p>	<p>自主創造の基礎</p> <p>コンピュータ・情報リテラシー</p> <p>データサイエンスの世界</p> <p>英語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>日本語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>中国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>韓国語Ⅰ～Ⅳ</p> <p>英語演習Ⅰ～4</p> <p>人文科学探究Ⅰ～9</p> <p>自然科学探究Ⅰ～9</p> <p>海外実地研修</p>	<p>野外実習</p> <p>アダプテッド・スポーツ</p> <p>スポーツ運動学演習</p> <p>コーチング学演習</p> <p>アスレティックリハビリテーション演習</p> <p>スポーツマーケティング論演習</p> <p>スポーツビジネス論演習</p> <p>スポーツマーケティング論演習</p> <p>スポーツ文化特殊講義演習Ⅰ～5</p>
	7 リーダーシップ・協働力	<p>〔DP7-C〕 多様な価値を受容し、対立を乗り越え、協働を通じて社会の安定、安全と世界の平和を希求する公共心</p> <p>〔DP7-L〕 協働力・牽引力</p> <p>集団的に課題解決を行う際に、自己の立場や責任を認識し、互いに集団の連帯を強めることができる。</p>	<p>〔DP7-C〕 他者理解・倫理観・公共心</p> <p>人間の行動の正誤に関する推論に正面から取り組み、社会的な存在としての自己の行動原理を獲得することができる。</p> <p>〔DP7-L〕 協働力・牽引力</p> <p>集団的に課題解決を行う際に、自己の立場や責任を認識し、互いに集団の連帯を強めることができる。</p>	<p>自主創造の基礎</p> <p>人文科学探究Ⅱ～6</p> <p>学際探究Ⅱ～6</p> <p>スポーツインテグリティ論</p> <p>海外実地研修</p> <p>野外実習</p> <p>オリンピック・パラリンピック論</p>	<p>アンチドーピング論</p> <p>アダプテッド・スポーツ演習</p> <p>スポーツ社会学演習</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅰ（見学実習）</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅱ（現場実習）</p>
自ら道をひらく力	8 省察力	<p>〔DP8-M〕 省察力</p> <p>知識と経験とを関連付け学修成果を活用可能な状態に高めるとともに、これを新しく複雑な状況に転移させ課題解決につなげることができる。</p>	<p>〔CP8-M1〕 統合的・応用的学修</p> <p>知識と経験とを関連付け学修成果を活用可能な状態に高めるとともに、これを新しく複雑な状況に転移させ課題解決につなげることができる。</p>	<p>日本を考える</p> <p>キャリアデザイン</p> <p>海外実地研修</p> <p>野外実習</p> <p>アンチドーピング論</p> <p>アスレティックリハビリテーション演習</p> <p>ゼミナールⅠ・Ⅱ</p>	<p>スポーツキャリアデザイン</p> <p>アダプテッド・スポーツ演習</p> <p>スポーツ実践演習A・B</p> <p>スポーツプロデュース演習A・B</p> <p>スポーツ実践演習A・B</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅰ（見学実習）</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅱ（現場実習）</p> <p>スポーツ・インターンシップ</p> <p>スポーツプロデュース演習A・B</p> <p>アスレティックトレーナー総合演習Ⅱ（現場実習）</p>